平成２８年度普及啓発事業

聞こえる人も、聞こえない人も

「黒塚」シテ：大島輝久、撮影：中村治

“手話”で楽しむ能狂言鑑賞会

手話狂言「附子」／手話通訳能「黒塚」

平成28年 **10月21日（金）** 18：30開演（18：00開場）

十四世喜多六平太記念能楽堂（喜多能楽堂）

- チケット（全席指定）一般 3,500円
- チケット取扱い

喜多能楽堂　TEL: 03-3491-8813（10:00～18:00）

ホームページ　http://kita-noh.com/（要事前登録・無料）

社会福祉法人トット基金理事長

“黒柳徹子さん”ご推薦

お能を手話で楽しむ会を、喜多能楽堂の皆様がお考え下さいました。手話通訳はもちろんのこと、能楽師の方が、手話で演じられるのです！お囃子や「間」もわかって頂けるよう、「音響席」もあるそうです。本当に楽しみです。

沢山の皆様が劇場に足を運んで下さいますように！

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団　協力：喜多流職分会、社会福祉法人トット基金、一般社団法人 三宅狂言会、パイオニア株式会社

後援：社会福祉法人品川区社会福祉協議会、東京都聴覚障害者連盟

助成：文化庁（平成２８年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業）　アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）

お問合せ：喜多能楽堂　03-3491-8813　喜多能楽堂ホームページ http://kita-noh.com/

文化庁　ARTS COUNCIL TOKYO

喜多能楽堂　聞こえる人も、聞こえない人も“手話”で楽しむ能狂言鑑賞会

聞こえる人も聞こえない人も一緒になって能狂言を楽しんでほしい。そんな思いを込めて喜多能楽堂では「手話で楽しむ能狂言鑑賞会」を開催します。長く国内外で高い評価を受けている日本ろう者劇団を迎えて手話狂言を披露していただくとともに、同劇団の協力によって能楽界では例のない手話同時通訳による能の上演に初めて取り組みます。
演目は手話狂言の代表的レパートリーから「附子（ぶす）」と喜多流の能「黒塚」。日本を代表する伝統演劇の上演が、手話という“見る言葉”の力を借りてどのような新しい姿を見せるのか、どうぞご期待ください。

プログラム

◎ 解説（手話通訳付き）

喜多能楽堂の紹介や本日の公演について手話通訳を交えて解説
大島輝久（シテ方喜多流）、三宅近成（狂言方和泉流）、田家佳子（手話通訳）

◎ 手話狂言「附子（ぶす）」

主人に桶の中は毒だから近づくなと注意され留守番を言いつけられた太郎冠者と次郎冠者の二人。怖いもの見たさにとうとう桶の蓋を取ってしまうと、中にあるのはうまそうな砂糖です…。
三宅狂言会の声の出演に合わせて日本ろう者劇団のメンバーが生き生きとした対話としぐさを息の合った手話で演じる狂言です。

（シテ・太郎冠者）　數見陽子
（アド・主）　井崎哲也
（小アド・次郎冠者）　砂田アトム
（声の出演）　三宅狂言会

◎ 能「黒塚」（手話通訳付き）

廻国修行の山伏がたどりついた安達ケ原の一軒家。女主人に絶対に見るなと言われたにもかかわらず覗いてしまった閨の内に積みあがっていたものはおびただしい死骸の山でした。驚いて急いで逃げる一行に秘密を暴かれたと知った鬼女が襲い掛かります。手話通訳だけではなく、間狂言も出演者みずから手話で演じるという前代未聞の一番です。

（シテ・前・里女、後・鬼女）　内田成信
（ワキ・祐慶）　安田登
（アイ・東光坊の能力）　三宅近成
（笛）　藤田貴寛
（小鼓）　田邊恭資
（大鼓）　大倉慶乃助
（太鼓）　大川典良
（地謡）　長島茂、狩野了一、友枝雄人、金子敬一郎
佐々木多門、友枝真也、佐藤寛泰、谷友矩
（後見）　内田安信、高林呻二
（手話通訳）　田家佳子、清田真見

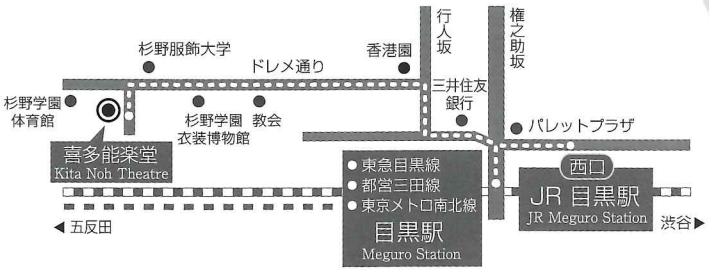
● 日本ろう者劇団

女優の黒柳徹子さんが設立された社会福祉法人トット基金が運営する、ろう者を主体としたプロの劇団。三宅狂言会の指導による手話狂言、劇団独自の創作による視覚演劇、サインマイム、ムーブメントシアターなどの公演を各地で行い、演劇を通してろう者の文化の向上に努めている。中でも手話狂言は新しいジャンルの演劇を創ったことで数々の栄誉に輝いた。欧米各国での公演を通して海外との文化交流にも力を入れ、日本を代表するろう者の劇団としてますます活動の場を広げている。 http://www.totto.or.jp

● パイオニア体感音響システムを用意します

音楽は耳だけで聴くものではなく、体全体で感じるもの。
この考えからパイオニア株式会社が開発したシステム。
振動装置が組み込まれたポーチとザブトンクッションで、聴覚障がいの方も全身で音楽を楽しむことができる。
同社の社会貢献活動としてこのシステムによる「身体で聴こう音楽会」を開催する中、能楽での採用は今回が初となる。
http://pioneer.jp/corp/society/contribution/music/

会場　十四世喜多六平太記念能楽堂（喜多能楽堂）



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。
〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

● 手話通訳：立ち位置
※ 能「黒塚」の手話通訳は１階客席前方の２カ所で行います。

パイオニア体感音響システムエリア
正面　ほ列4～15
へ列4～15